Creative Enzymes®

システイン β-リアーゼ、再組換え

Cat. No. NATE-1146

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	酵素学において、システイン β-リアーゼ (EC 4.4.1.8) は、次の化学反□を触媒する酵素です：L-システイン + H2O ↔ L-ホモシステイン + NH3 + ピルビン酸。したがって、この酵素の2つの基質はL-システインとH2Oであり、3つの生成物はL-ホモシステイン、NH3、およびピルビン酸です。この酵素はリアーゼのファミリーに属し、特に炭素-硫黄リアーゼのクラスに分類されます。
用途	このタンパク質は、Hcyのin vitro診断キットの製造に使用できます。
別名	L-システインチオニンL-ホモシステイン-リアーゼ（脱アミノ化; ピルビン酸形成）；ベータ-システインチオナーゼ；シスチンリアーゼ；システインチオニン L-ホモシステイン-リアーゼ（脱アミノ化）；L-システインチオニンL-ホモシステイン-リアーゼ（脱アミノ化）；システインチオニン β-リアーゼ；EC 4.4.1.8

製品情報

外□	凍結乾燥粉末または液体
EC番号	EC 4.4.1.8
CAS登□番号	9055-05-4
分子量	56KD
純度	>90%（SDS-PAGEによる）
等電点	6.49
pH安定性	7.0-9.0
緩衝液	PBS，pH7.4

保管・発送情報

保存方法	凍結乾燥粉末は-20°Cで保存する必要があり、数年間安定しています。溶液は4°Cで保存でき、最大1年間安定しています。再構成した溶液の繰り返しの凍結と解凍サイクルは推□されません。